

Q オライはすぬま周辺の観光振興について、プロジェクトがどのような状況なのかお聞かせください。

A 経済環境部長 地域課題プロジェクト懇談会を立ち上げ、地域の方々との懇談会を開き、具体的な提案等がされています。次回の会議で懇談会としての提言がされるものと理解しています。

Q 報告書が上がってくるということですが対応についてお聞かせください。

A 市長 蓮沼地域の重点課題は、観光の拠点としての位置づけだろうと考えます。積極的な施策が打てれば良いと考えています。

●地域振興の取り組みについて

Q 我が山武市の観光客の実態と今後の目標についてお聞かせください。

A 市長 観光客数は、平成15年から20年まで前年を上回っていますが、宿泊者数は平成19年に対前年比104・42%に対し平成20年は98・44%と対前年を下回りました。総合計画における24年次の目標は、観光入り込み数20

0万人、宿泊観光客数は8万人と定めています。

なお、今年度、山武市観光協会では、宿泊客誘致のため千葉県が行っている教育旅行キャラバン隊で、教育旅行客（修学旅行）の誘致活動を既にされているとお聞きしています。

Q 山武市の周辺の観光に対する取り組みがまだまだ遅れていると感じますがどうしようにお考えでしょうか。

A 市長 九十九里地域は、砂浜の長さ、特に山武市は大変広い砂浜を誇っていますが、全体的な評価では、観



山武市の誇る広い砂浜

光客を引きつけるまでではないという認識を持っています。観光資源を価値あるものにするため実際に観光に携わっている皆様方と意見を交わしながら取り組んでいく考えです。

Q 飯岡一宮バイパスの整備、進捗状況について。

A 都市建設部長 昨年度に県に要望に行っており

Q 工事に特例債を活用できないのかお聞きします。

A 市長 飯岡一宮線の木戸川の橋りょうの問題というのは、例えば用地がすべて買収できていて工事がすぐできるということであれば進捗が早いと思いますが、用地取得にもまだ時間を要する問題があり、全体的にどの程度の期間を要するか調査をさせていただきたいと思っています。

Q 空港圏、また九十九里浜の道路の整備に向けての取り組み姿勢についてお聞かせください。

A 市長 空港圏の方向として、1つのプロジェクトになっていますが、インターチェンジ周辺の活性化と特に

首都圏、中央連絡自動車道が急ピッチで工事が進んでいきますので、ある意味、空港の裏玄関になり得る立地条件を生かしていきたいと考えています。

Q 森田知事に直接、要望をしていただきたいと思

A 市長 前回のお約束もございませぬので、しっかりとすぐにやらなければならぬと思いますので、要望活動が出来るように頑張っております。

一般質問の内容は、各議員より提出された原稿をそのまま掲載しました。

議員は地域の行事等に出席した場合に金品を贈ることを禁止されています

議員は、公職選挙法により、選挙区内の人や団体に対して寄附をすることは、いかなる名目であっても禁止されています。祭り、運動会、各種会合など、地域の行事に招かれた議員は、飲み物・弁当の接待等を受けたお礼として金品を贈った場合は、たとえどんな名目であっても寄附をしたこととなります。

ただし、通知に会費が明記された完全会費制の会に出席し、その会費を支払うことなどは寄附にはなりません。市議会議員は、法令を遵守し、市民の皆様への信頼を得ることに引き続き努めてまいりますので、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

